

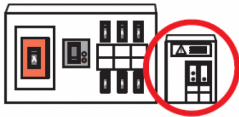
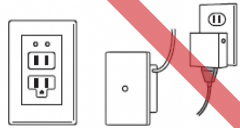
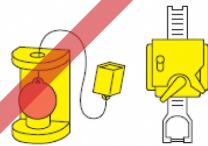
安全に正しく設置いただくために

補助対象製品チェックリスト

本補助金を利用いただくには、以下の基準を満たす「感震ブレーカー」を購入し、設置いただく必要があります。

1 「分電盤タイプ」の製品を選びましょう。

本補助制度では、「分電盤タイプ（内蔵型・後付型）」のみを補助対象としています。コンセントタイプ、簡易タイプは補助対象としていませんので、ご注意ください。

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセント タイプ	簡易 タイプ
			
価格:5万~8万円	価格:約2万円	価格:5千~2万円	価格:2千~4千円
電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断する。	分電盤に感震機能を外付けするタイプ。センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断する。	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断する。	ばねの作動や重りの落下などにより、ブレーカーを切って電気を遮断する。
電気工事が必要	電気工事が必要	補助対象外	補助対象外
工事費:約2~3万円	工事費:約1万円	工事費:約8千円	工事費不要

2 認証マークの付いている製品ですか？

一般社団法人 日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤（JWDS0007 付2）の規定に定める構造および機能を備える製品が対象です。

地震が発生すると、電気機器の転倒や配線の断線により、火災が生じるおそれがあります。感震機能付住宅用分電盤は、震度5以上の地震が発生したとき、ランプやブザー、音声などで警報を発し、電気を安全に遮断することができます。

感震機能を有し、日本配線システム工業会が認証した製品には、認証マークが付いています。



<日野町感震ブレーカー設置事業補助金>

- ▼制度概要 町内に住所を有し、当該建物に感震ブレーカー（分電盤タイプ）を設置する場合にかかる経費を助成
- ▼補助率 2/3（上限4万円、工事費含む）